



○ スマホ・タブレットにはカメラ機能が付いています。特にスマホで簡単に撮った「ばえる」写真を SNS にアップすることが流行っているため、スマホメーカーは差別化の一つの要素としてカメラ機能に力を入れています。その結果、カメラ CCD 大画素数、ダブル・トリプルレンズ、多種多様な画像処理ソフトを搭載したスマホが出回っています。つまり、皆さんが持っているスマホ・タブレットのカメラ機能は、機種の違いによりすべて異なっています。(できることも異なる、名称やマークも異なる) でも自分のスマホの機能をフルに使い切っている人はいないと思います。限られた機能しか使わず写真を取っているため、写真の出来栄えには差がない、という事になっているのでは。スマホ・タブレットのカメラ機能を少しだけ使い込んで、Good な写真を撮ってみましょう。

※Good な写真が撮れたら、Facebook 湘南シニアズのページに、写真と撮った時のカメラ機能条件等を記載し投稿してください。

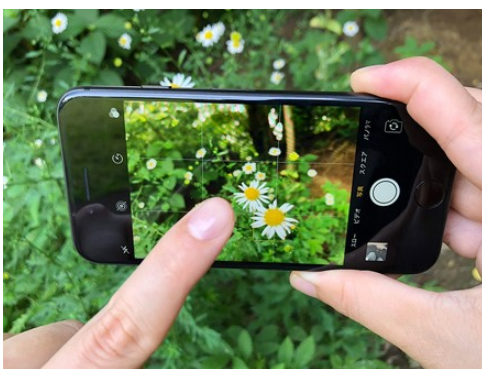
1. スマホ・タブレットカメラの基本操作

※手元にあるスマホ・タブレットに同一の機能がある、操作方法が同一とは限りません。違う名称、操作方法かもしれませんので、自分のスマホのカメラ機能をチェックしてみてください。

<AF (オートフォーカス) >

一般的なカメラではシャッターを半押しすることでピントを合わせますが、スマホカメラの場合は指で画面をタッチした位置に自動でピントを合わせてくれます。

例えば下の画像のように、白い花をタッチすると、その白い花にピントが合い、背景の方は、ボケた写真が撮れます



<ピンチアウト (ズーム) >

ピンチアウトとは、画面に置いた二本の指を引き離すように動かすこと。撮影画面では、この動作で被写体にズームすることができます。画像を引き延ばして拡大処理を行うスマホカメラでは、ズームしすぎると画質が極端に荒くなってしまいます。



例えば下の画像のように、テーブルの上の料理の写真を撮る時、被写体からの距離を保ったままズームで撮影。手で光を遮らずに済むため、素材の瑞々しさが伝わるクリアな写真になりました。



<明るさ調整（露出補正）>

スマホカメラや一般のデジタルカメラには、画面に映る場所や被写体が明るいほど暗く、暗いほど明るく撮影する性質があります。写真のように逆光などの明るい場所、被写体では画面が暗くなってしまいます。ポイントは、メインとなる被写体が自然な明るさになるように調整すること。


スマホカメラの場合、画面に指を置いた状態で指を上下させるだけで手軽に明るさを調整できます。指を上下させる事に替えて、画面の一部分(グラスとか、サクランボ、テーブル)を指でタッチしても、明るさ調整がされた画像へ変化します



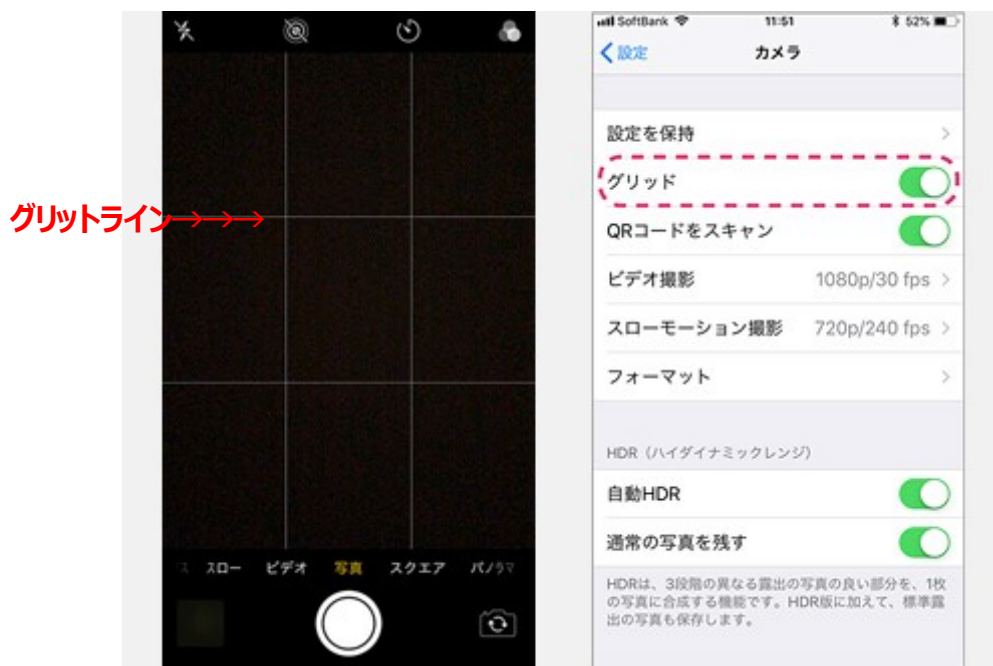


<構図のヒントをくれるグリッドライン>

グリッドラインとは、タテ・ヨコ2本の格子状の線を画面上に表示する機能のこと。「9分割グリッド」とも言います。撮影するときに水平・垂直が確認しやすくなり、構図を考えるときの指標にもなります。

カメラ機能の設定  を開くと「グリッドライン」を入れる、入れないの設定項目があります。

※ 写真は iPhone 8 の画面です。機種によって「グリッド線」などの名称になっている場合があります。また、グリッド機能が入っていない機種もあります。



<自動で写真を合成してくれる HDR>

HDRとは、High Dynamic Range（ハイダイナミックレンジ）の略。明るさ（露出）の異なる複数の写真を自動で撮影し、1枚に合成してくれる機能のことです。

HDRは、ソラ・海・山などの風景や薄曇り、逆光時などに効果を発揮してくれます。HDRでは、より色味が鮮やかに再現され、雲が織り成す模様も白トビせずくっきりと写し出されています。HDRの場合、一度のシャッターで3枚の写真を連続で撮影し、合成処理を行うため、3枚すべてを撮り終えるまではスマホを動かさないように注意しましょう。

※HDRで風景撮影すると、むちゃくちゃ綺麗な写真が撮れます!!



ノーマル撮影



HDR 撮影



<パノラマ撮影>

風景写真を撮った時、目で見たダイナミックな景色が、写真には表せない事が多いです。パノラマ撮影機能は、左から右にカメラを動かしながら連続して撮影します。その後複数の写真をつなぎ合わせて1枚の写真をカメラの画像処理でつくります。

撮影ボタンをタップすると、撮影が開始されますので、画面中央に表示されている矢印が右端まで移動するようにカメラを動かすと、パノラマ写真の撮影が完了



iPhoneの場合、カメラアプリを起動して右に2つスワイプすると「パノラマ」が選べます。



矢印が右端まで移動するように、iPhoneを動かします。

撮影ボタンをタップ!

撮影ボタンをタップし、画面中央の矢印が右端まで移動するように、iPhoneを動かします。



パノラマ撮影で、以下のような写真も撮れます。

①特大ソフトクリーム



before



撮り方はこちら⇒ <https://mypocket.ntt.com/column/funny-panorama.html>

②分身の術





※以下の機能はスマホカメラ機能として搭載されているとは限りません。

<アパーチャー機能>

背景をぼかして被写体を強調



<ライトペインティング機能>

光の軌跡を撮影する ライトペインティングモードでは、遅いシャッター速度に自動的に設定し、露出時間を長くして光の軌跡を撮影します。こ



★スマホ、タブレットの特徴は、無料アプリを追加して、どんどんカメラの機能UPができる点

- ・「夜景」「星空」が簡単に撮れるものアプリ ⇒ [こちら](#)
- ・ 360°カメラ ⇒ [こちら](#)
- ・ 美人、おっちゃん写真が撮れる ⇒ [こちら](#)

いろいろありますので探して、撮影してみてください。良い写真が撮れたら Facebook「湘南シニアーズ」にUPして紹介してください